

二〇〇九年・春
教養講座

二〇〇九年・春

分かりやすい、楽しいと評判!

はじめての源氏物語

「いずれの御時にか、女御更衣あまたさぶらひたまひけるなかに」で始まる源氏物語…。紫式部が記した熱き思いを紐解きながら、源氏と過ごした女性に思いをはせます。

～千年、紫式部の熱い思い～

春

五月十三日(水)

「梅枝」

うめがえ
風流な宴のあと明石の姫君の裳着

参

五月二十日(水)

「藤裏葉」

かじのうらば
夕霧と雲居雁の許された結婚

四

五月二十七日(水)

「若菜上」①

わか
朱雀院溺愛の姫 女三の宮の婿選び

五

六月三日(水)

「若菜上」②

源氏の君の承諾と紫の上の失望

六

六月十日(水)

「若菜上」③

源氏の君四十の賀・
明石の女御の出産

七

六月十七日(水)

「若菜上」④

明石から送られた入道の手紙

七

六月二十四日(水)

「若菜上」⑤

女三の宮に恋こがれる柏木の文

◆とき 5月13日(水)～6月24日(水)
毎週水曜日 午後2時～4時 全7回

◆ところ 大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
大田区大森北 4-16-4 (大森駅から徒歩8分)

◆講師 黒木睦子さん(源氏物語研究会「源リウ会」代表)
◆参加費 6,000円(全回分・テキスト代を含む)
◆申込方法 往復はがきかFAXでお申込みください。(詳細は裏面)
◆申込締切 4月27日(月)必着



お待たせしました！人気講座につき続行中！

＜講師からのメッセージ＞

この講座は古典の文法解説を目的としたものではありません。

「源氏物語」を楽しく読む、そして、千年前、紫式部という女性が書いた小説の中から、当時の人間模様を思いを馳せ、現代にも通じるその人々の心のうちを見つめるという趣旨で、お話をさせていただいております。

★単なる解説ではない、楽しくかつ身に沁みる黒木節の魅力にあなたも触れてみませんか？

＜受講された方の声から＞

- 難解な「源氏物語」を分かりやすく説明していただき、物語の入門としては十分以上でした。
- 分かりやすい説明とユーモアある解説で大満足でした。
- 先生の暖かいお人柄、話術の巧みさに感動しました。
- 千年も前に書かれた古典「源氏物語」が、今これほど身近に感じられるとは想像もしていませんでした。
- 単なる男と女の物語ではなく、奥の深さを知りました。
- 紫式部の現代にも通じる思いが分かり、大変嬉しく感じました。

■ 定員 35人(申込多数の場合は抽選)

■ 申込方法

往復はがきか FAX に①「はじめての源氏物語」
②〒住所 ③名前(ふりがな) ④年齢
⑤電話番号をご記入ください。

※個人情報適切に管理し、今後の講座等に利用させていただきます。目的以外には利用いたしません。

■ 申込先

〒143-0016
大田区大森北 4-16-4 エセナおおた
FAX : 03-5764-0604

■ 申込締め切り

2009年4月27日(月)必着

■ 主催・お問合せ先 ■

大田区立男女平等推進センター
「エセナおおた」

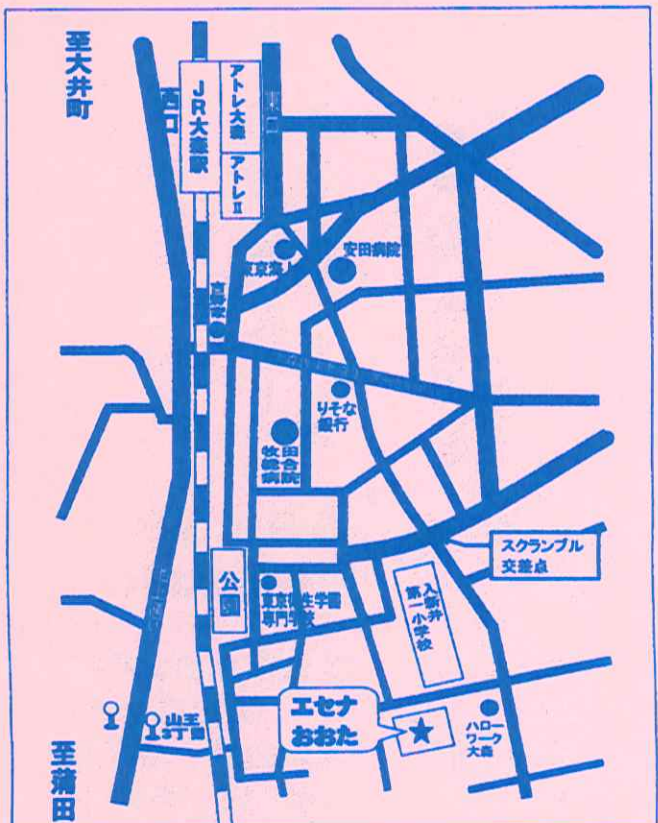
TEL : 03-3766-4586

FAX : 03-5764-0604

(返信表面)

(往信裏面)

<p style="text-align: center;">〒</p> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: center;">あなたの住所 名前 様</p>	<p>①「はじめての源氏物語」 ②〒住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号</p>
---	--



京浜東北線 JR 大森駅より徒歩 8 分
駐車場はありません。